

三浦外洋セーリングクラブ理事会議事録

開催日：2018年4月18日（水）18:30～20:20

場 所：虎ノ門 第二オカモトヤビル3階会議室

出席者：理 事：北村、大谷、小川、尾山、児玉、庄野、関根、外山、平松、三輪

監 事：藤田、望月

オブザーバー：北川

出席理事10名 監事2名 オブザーバー1名

欠席者：理 事：飯島、伊藤、黒岩、才藤、新通、丹羽、羽柴、星野

監 事：——

（敬称略）

尾山会長が議長となり、議事録作成人に北川、同署名人に庄野副会長を指名して、下記議案につき審議した

1. 2018年度理事候補の確認(議長)

大谷理事、北村理事、丹羽理事が退任予定。小坂橋氏、坂口氏、北川が理事候補であると確認された。

2. 2018年度執行部案に関して(次期会長)

庄野副会長から、2018年度の執行部として、退任予定の丹羽総務委員長の後任に尾山現会長、星野安全委員長の後任に児玉理事に就任を依頼して了承された。

総務委員長、安全委員長を除く各委員長においては現任者に留任を依頼して了承された。

3. 2017年度会計監査結果に関して(事務局、藤田監事)

関根理事から、4月13日午後に新橋で監査会を行ったと報告された。

（藤田監事）

収支報告は配布されている資料のとおりであり、業務に対する収支は妥当、各預金通帳等に相違はなく、領収書等も適正に整理され管理されていることを確認した。

基金の預金口座が長年の歴史的な経緯から4口に分かれているが、どういう経緯でこれらの基金を留保してきたかを記録に残し、普通預金と定期預金の2つに統合して管理した方が良いと提案する。

（大谷理事）

決算書でおかしいと思われる部分がある。貸借対照表の前受金と決算書の前受金の差額174500円。

（望月監事）

銀行残高や領収書などの照合を行ったが、表について見落とした。決算書の次年度への前受金の表示が誤っていると思う。次期への繰越金の額には影響しない。監査担当に再確認する。

4. 会員数確認、2017年度会計、2018年度予算案確認

(関根理事)

会員数はほぼ横ばい。未払いは約10名。2017年度新規入会9名。2018年度予算はほぼ同じ金額で計上している。

以前は80数名が振込会員だったが現在30名弱まで減らした。リビエラさんが取り纏めて振り込んでくれる会員も含んでいるので、事務局が直接対応するのは20名くらいになり、会費管理は楽になった。

(議長)

議長から、通信委員会の予算にみさきヨットのリモート局増設費75万円が計上してある。以前見積りしたときの額である。外洋三崎でもリモート局増設を検討し、3月に取得した見積書が240万円である。この金額はともかく、リモート局を増設するために支出することを理事会としてどう考えるか。予算はいくら必要か。決定ののち、総会の承認を得る必要があると諮られた。

児玉理事から、みさきヨット局を設置するに至った経緯、複数リモート局運用上の問題などの説明がされ、各理事から

- ・これだけ大きな設備投資、相見積をとるなどするべきだ
- ・現在加盟している艇で、どのくらい使って、恩恵を得ているのか。さらに予算をかけて恩恵が増えるのか
- ・カテゴリ3のレースを開催するためには、どこかの海岸局に加入しなければならないという現実
- ・利用頻度が上がらない原因の検討
- ・増設の場合かなりの費用負担になる可能性があり、費用対効果また、会員へのサービスの点から考えて小網代ヨットクラブのリモート局の移設を検討することが妥当ではないかなどの意見が出され、議論された。

利用頻度向上の策を立てたうえで、増設なのか移設なのか再検討し、通信委員会特別予算として75万円を計上することとした。

5. 活動報告(安全委員会、ラフト展開講習)

関根理事から、SHARK Xを使用してシーボニアマリーナのレストラン前にて、ラフトの展開、花火の点火講習を行った件について報告された。

6. 2018年度事業計画の確認(事務局、各委員会)

2018年度予算案、事業計画の確認が行われた。

7. 総会資料(事務局)

委任状を印刷したはがきを同封して総会の案内を全会員に郵送する。総会議事録はホームページに掲載する。と報告された。

理事定年制の提案について会則の変更が必要となり、三分の二決議が必要なので、出席者数、委任状数が確保されるよう、周りの会員に周知されたいと意見があった。

8. JSAF理事選挙報告(平松理事)

JSAF理事枠は今まで通りの上位8名に加えて、9位以下から女性が3名選ばれることになった。

上位8名は男性6名と女性2名が当選、それに女性枠3名で、合計11名(男性6名、女性5名)が新しい理事となった。

外洋系から立候補した男性3名女性2名は全員当選した。

会長選挙は河野会長1名の立候補だったのでそのまま当選した。

会長推薦枠として5名が次回JSAF理事会で審議されると報告された。

9. その他

次期理事候補の小板橋氏と北川から自己紹介があった。

安全講習会が楽しく行われた報告があった。

慶弔費の支出に関して報告があった。

以上で本日の議事をすべて終了し、20時20分閉会した。

以 上

2018年 月 日

議事録署名人